

1 単元 市の様子

2 本時の指導

(1) 目標

工場の分布と交通との関係を資料から読み取り、港の近くや広い道路沿いなど、原料や製品の輸送が便利なところに工場が多いことに気付くことができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

工場の近くに海や鉄道、大きな道路がある理由を考え、友達の意見と自分の意見との共通点や相違点を見付けることができる。

(3) 準備 タブレット、大型テレビ、ワークシート

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
1分	1 前時に名古屋市の中心（市役所や栄）の様子を学習したことを確認する。	○ 中心には、店や役所が多かったことを確認する。
1分	2 本時のめあてを知る。  名古屋港の辺りはどのような様子でしょうか。	
5分	3 きょうどのがくしゅうの資料をもとに名古屋港には何があるのかを個々に考え、ワークシートに記入する。	○ 白地図を見せて、名古屋市の南側の辺りであることを認識させる。
15分	4 白地図を重ね、気付いたことをワークシートに書いて発表する。 (1) 土地の高低と工場の多いところの白地図を重ね合わせて、気付いたことを発表する。 (2) 主な鉄道と工場の多いところの白地図を重ね合わせて、気付いたことを発表する。 (3) 主な道路と工場の多いところの白地図を重ね合わせて、気付いたことを発表する。	○ 海の近くに工場が多いことに気付かせる。 ○ 主な鉄道の近くに工場が多いことに気付かせる。 ○ 主な道路の近くに工場が多いことに気付かせる。 ○ タブレットPCで投影して確かめながら情報を共有する。
13分	5 なぜ海や高速道路、鉄道の近くに工場が多いのかグループで意見交流して考えを深める。	○ 「運ぶ」というキーワードに着目させ、輸送に便利であることに気付かせる。
8分	6 海、鉄道、道路のそれぞれの理由を発表し、共通する言葉を見付け、気付いたことを発表する。	
2分	7 本時のまとめをする。	
<p><b>評価事項</b>                  工場の近くに海や鉄道、大きな道路がある理由を考え、友達の意見と自分の意見との共通点や差異点を見付けることができている。 【ワークシートの記述】                  □… ほかの児童の考えを参考にしてもよいことを伝える。                  ☆… 考えた理由についても共通点や差異点を見付けさせる。</p>		

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動